

02 特集 ウェルビーイングと 産業保健

1. 働く人のウェルビーイング向上について

桜美林大学 リベラルアーツ学群長、教授 種市 康太郎

05 2. 産業保健職のウェルビーイングの活用について

産業医科大学 産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室 教授 江口 尚

08 3. ウェルビーイングによる働く人のメンタルヘルス改善のポイント

法政大学 現代福祉学部 臨床心理学科 准教授 小林 由佳

10 4. **企業事例** “ワクワクする” イベントや施策で健康に無関心な層の行動変容を促し

DeNA流ウェルビーイングの実現を目指す 株式会社ディー・エヌ・エー

12

インタビュー産業医に聞く 17

人間がもっとしなやかに働ける仕組みを作り
遠隔地でも保健指導100%を実現したい

ヤマハ株式会社 産業医 山本 誠

14 労働衛生対策の基本 40

派遣労働の労働衛生対策とその実践

産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学研究室
非常勤助教 岩崎 明夫

18 産業保健スタッフ必携！ おさえておきたい基本判例 55

株式会社まつりほか事件

安西法律事務所 弁護士 木村 恵子

20

長時間労働対策のヒント 24

今では毎日がノー残業デー
従業員の自主的な取組で効率化を推進

株式会社サタケ

22 中小企業の産業保健 40

健康施策に社員の声を反映し
社員全員が元気に長く働ける職場を目指す

株式会社エマーテック

24 どう取り組む？ 治療と仕事の両立支援 32

これまでの両立支援で蓄積した知見を他社にも提供し
広めることで社会全体の底上げに貢献したい

大鵬薬品工業株式会社

26 あなたのまちのさんぽセンター 9

Web配信を利用したハイブリッド形式の研修会の利点

岩手産業保健総合支援センター 労働衛生工学相談員 大塚 尚寛

鳥取産保センターの現状と取組

鳥取産業保健総合支援センター 所長 黒沢 洋一

28 機構で取り組む研究紹介 29

働き方（出社勤務、在宅勤務）と
勤務時間外における仕事の連絡の影響を検討した研究

独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 人間工学研究グループ
池田 大樹

29

産業保健 Book Review

職場のメンタルヘルスケア入門

情報スクランブル

厚生労働省から「皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル 第1版」の公開

編集委員（五十音順・敬称略）

委員長	東 敏昭	一般財団法人西日本産業衛生学会特別顧問	堤 明純	北里大学医学部公衆衛生学教授
	加藤 隆康	豊田衛生管理者研究会顧問	中岡 隆志	独立行政法人労働者健康安全機構産業保健担当理事
	神村 裕子	公益社団法人日本医師会常任理事	浜口 伝博	産業医科大学産業衛生教授
	興梠 建郎	新潟産業保健総合支援センター所長	松岡 輝昌	厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長
	鷹屋 光俊	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所長	矢内 美雪	キヤノン株式会社人事部安全衛生部副部長

